

暮らしの瓦版

2020年
7月号

(通算第261号)

ふみづき(ふづき)
～7月《文月》～

1日	国建米梨小納中	1日	丑の日
4日	安土の独立記念日	2日	用暑の日
7日	民楽の七夕	23日	土海ふかの日
10日	安土の豆元	25日	用暑の氷の日
15日	民楽の豆元	26日	用暑の氷の日



風鈴

夏の風物詩の一つに「風鈴」がありますね。風鈴は、金属やガラスなどでお椀型の形をしているものが多いです。内側に舌を取り付け、その紐の先に短冊を付けて風受けを良くします。短冊が風を受けると、舌が外身にあたり、音が鳴ります。材質は地域によっても異なります。岩手県は南部風鈴(鉄製)、富山県は高岡風鈴(銅製)、神奈川県は小田原風鈴(砂張製)などがあります。音は金属製はリン、ガラスはチリンと鳴ります。

風鈴は仏教と同時にインドまたは中国から日本に入ったと言われています。当時は寺院の屋根に吊るし、魔除けの意味があったようです。時代と共に飾る場所、材質などが変化してきました。風鈴は癒し効果のある音が魅力です。風鈴の音は、風を強くイメージさせます。風が吹くことにより、体感温度が下がるため、涼しいと感ずることが出来ます。風鈴の音を聞きながら、夏を過ごすのはいかがでしょうか。

花火

日本の夏と言えば花火ですね。花火の歴史は古いです。日本の花火第一号は、一五八九年に伊達政宗が鑑賞したのが最初です。おもちゃ花火は、一六五九年に初代鍵屋が考案し、庶民から人気を得たと言われています。江戸の他では、三河や近畿、信州などで大人気だったことです。その際に江戸幕府は、火薬の量や使用場所等を指定して、安全対策を指示したようです。その後、明治時代初期に塩素酸カリウムやバリウムなどの彩色光剤が輸入されました。それまでの花火は赤橙色が主でしたが、赤や緑などの色が出せるようになりました。日本の花火は、世界有数の技術があります。残念ながら今年の花火大会は中止になるものが多いですが、ご家族で花火をするのも良いですね。

冷奴

暑い日には、冷奴が美味しいですね。その冷奴について調べてみると、冷奴とは「冷やした豆腐（絹ごし豆腐、木綿豆腐の双方が使用される）の上に薬味をのせたり、調味料を使用して食べる日本の料理である」と書かれています。語源は、食材を大きく四角に切る「奴に切る」という切り方に由来する説と、「冷やっこい」から転じたものであるとする説があります。地域によっていろいろな食べ方があり、石川県や関西地方の一部ではシウガではなくカラシをのせるほか、山形県では郷土料理の「だし」をかけるなど、地方独自の食べ方があります。みなさんはどんなトッピングが好きですか？いろいろな食べ方を試してみたいかがでしょうか。

入道雲

入道雲は一年中発生しています。夏の季語にもなっているように、夏場によく見ることが出来ます。入道雲、という名前の由来をご存知でしょうか。入道、つまりお坊さんの坊主頭に似ていることから、入道雲と呼ぶようになったようです。地域によって岩雲や舞茸雲など、色々な呼び方があります。関東では坂東太郎と呼ぶこともあるようです。人の名前？と不思議に思いますが、これは利根川のことです。坂東とは関東平野のかつての呼び名です。その地域を流れる最大の川である、現在の利根川を坂東の長男として坂東太郎と名付けました。そして、その川の方から生まれる雲ということ、坂東太郎と呼ぶようになったと言われています。他の地域でもこの習慣があり、丹波太郎やら四国三郎と呼ばれることがあるようです。

バーベキューの語源

バーベキューの語源はスペイン語で丸焼きを意味する『バルバコア』です。これが英語圏に伝わって『(バーベキュー)』に変化しました。バーベキューは「野外炉で焼いた肉、野菜、魚介類」のことで、基本「丸焼き」です。バーベキューと焼肉の違いはあるのでしょうか？日本の焼肉は鍋料理の影響を受け継いでおり「焼きながら食べる」というスタイルですが、バーベキューは「全て焼いた後にお皿に盛り付けて食べる」というスタイルです。アメリカのバーベキュースタイルでは、日本の焼肉奉行のように「焼いている人は食べることができない」という現象は起きないのです。つまり簡単に両者を比較すると「焼肉は食べながら焼く、バーベキューは焼き終えて食べる」という違いがあります。

ブログ記事ご紹介

◎先日、お客様のお宅で、給湯器の交換をさせていただきました。使っている給湯器からエラーコードが頻繁にでていて、いつ壊れるかわからないので交換したいとのことでした。みなさんもお使いになっっている給湯器に以下の症状が出てきたら要注意です。

- 水温が一定しない
 - 本体から水が漏れる
 - 異音がする
 - エラーコードが頻繁に表示される
- それ以外でご心配の事がございましたら、お気軽にご相談ください。

リフォーム部 越田裕紀



<6月3日掲載記事>

※ブログ記事は毎日更新！
ぜひご覧ください！！
<http://daigo.kazelog.jp/>

漢字読めますか？

今回は「家」に関する漢字を集めてみました。次の漢字を読んでみてください。

- ①庇(日除けや雨除け用の屋根)
- ②蹴上げ(階段一段の高さ)
- ③踏面(階段一段の上面の幅)
- ④長押(複数の柱の間を水平方向へつなぐ部材)
- ⑤破風板(屋根の先にある裝飾板)
- ⑥三和土(土間・石敷きの廊下)
- ⑦腕木(柱から横に差出した部材)
- ⑧乱尺(長さが不揃い)
- ⑨金角(丸みのない柱)

流しそうめん

夏の風物詩の流しそうめん。発祥は宮崎県高千穂町で、実は昭和三十年生まれと比較的最近の食べ方なのです。暑い夏の野良仕事の際に外でそうめんを茹で、竹と高千穂峡の冷水を利用して涼を得たことから、思いついたと言われています。

流しそうめんは、竹を縦半分に割り、水とそうめんと一緒に流し、流れてきたそうめんをお箸ですくいながら食べます。竹の準備にひと苦労ありますが、それも楽しみの一つです。お子様たちとワイワイ賑やかに流しそうめんパーティーはいかがですか？またテーブルの周りを流れる水流で食べるのは「そうめん流し」と言い、人工的に水流を作りそうめんを食べるというものです。「流しそうめん」は竹樋流し、「そうめん流し」はテーブル流し、なのです。

『イベント中止のご連絡』



◎今年の『網戸フェア』と『木工教室』は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、中止と致しました。
楽しみにされていた方には大変申し訳ありませんが、
ご理解ご了承のほどお願いいたします。

『木工キット販売について』

なお、木工教室の代わりに【木工キット】の販売を行います。
キットの種類は、「本立て」「貯金箱」「ミニ縁台」「ミニ机」「イス」
です。先着各5名様(合計25名)に500円(税込)にて販売致します。

- ・小学生のお子様がいらっしゃるご家族に限り、1家族1セットとさせていただきます。
- ・キットの内容は「材木、釘、図面」です。
(道具等はお客様でご用意ください)
- ・ご来社いただける方のみを対象とさせていただきます。
詳細は、ホームページをご確認ください。ホームページには完成した見本の写真を掲載しております。皆様からのご連絡お待ちしております。
お問い合わせは、0120-388-406までお願い致します。



- ① ひさし(庇)
- ② けあげ(蹴上げ)
- ③ ふみづら(踏面)
- ④ なげし(長押)
- ⑤ はふいた(破風板)
- ⑥ たたき(三和土)
- ⑦ うでぎ(腕木)
- ⑧ らんじゃく(乱尺)
- ⑨ きんかく(金角)

解答
漢字読めますか？

〈発行〉 次回発行予定日 7/25 (土)

住まいの事なら
何でもご相談ください！



株式会社大五建設

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406 (通話料無料)

「大五建設ブログ」
過去の「暮らしの瓦版」は
大五建設のホームページ
からご覧いただけます。

大五建設 で 検索